

現状の課題と次期行政改革プラン(重点)との関係

■財務の状況(課題)

- 税収の伸び悩み
- 扶助費を中心とする義務的経費の増加
- 市債残高の増加と基金残高の減少

■財産経営の状況(課題)

- 公共施設の総量削減
- 施設の老朽化
- 更新費用の増大

■組織・職員の状況(課題)

- 同規模政令市と比較して組織・職員数が過大
- 同規模政令市と比較して、時間外勤務が多く、年休消化率が低い
- 職員の年齢構成の偏り
- 男性の育児休暇取得率が低い

◎持続可能な財政運営

- 持続可能な財政運営
- 新たな財源を含めた歳入の確保と債権管理の適正化

◎民間活力の導入、市が運営する施設の見直し

- 民間活力の効果的な活用、市が運営する施設のあり方の検討

◎財産経営の推進

- ファシリティマネジメントの考え方に基づいた財産経営のさらなる推進

◎経営資源の適正配分

- 選択と集中による経営資源の適正配分
- 職員の意欲・能力を発揮できる人材育成と働き方改革の実現